



NASA/Goddard/Arizona State University

企画展

# 138億光年 宇宙の旅

2021

2.6(土)–3.21(日)

驚異の美しさで迫る宇宙観測のフロンティア  
宇宙の謎に挑む！

世界が驚嘆した天体観測画像傑作選！

展覧会名	138億光年 宇宙の旅
会期	2021年2月6日(土)～3月21日(日)
開館時間	9:00～17:00(入場は16:30まで)
会場	米沢市上杉博物館企画展示室
料金	一般 410(330)円 高大生 200(160)円 中学生以下無料 ※( )内は20名以上の団体料金
主催	米沢市上杉博物館 監修 渡部潤一(国立天文台 副台長)
協力	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台 富士フイルム株式会社
後援	山形新聞 山形放送
企画制作	クレヴィス 企画協力 岡本典明(サイエンスライター)
模型展示協力	JAXA

本資料に関するお問合せ 米沢市上杉博物館  
展覧会担当：遠藤友紀 広報担当：花田美穂  
〒992-0052 米沢市丸の内1-2-1  
TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660  
<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>  
E-mail:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp



## 展覧会について

NASA（アメリカ航空宇宙局）の惑星探査機や宇宙望遠鏡等がとらえてきた膨大な画像アーカイブの中から、美しく壮大な画像を選びすぐった天体写真展です。太陽系の惑星から、銀河系内の星雲や星団、そしてその先にある数々の銀河や銀河団など多様な天体の姿を高品位銀塩写真プリントで紹介します。NASAの関連動画のほか、すばる望遠鏡・アルマ望遠鏡など日本の国立天文台の関連画像も併せてコーナー展示します。サイエンスでありながらアートのように人々を魅了する美しい画像から、宇宙の神秘と科学技術の発展、そして私たちの住む地球の奇跡を体感していただきます。

関連事業として監修者らによる講演会や、ナイトツアー（夜の展示鑑賞会）、宇宙をテーマにした造形ワークショップなどにより、宇宙や天文についての興味関心を深めていきます。

また、子どもたちをはじめ幅広い年齢層に足を運んでいただきたい内容であることから、小中学生を入館無料とします。

## 展覧会の特徴

ハッブル宇宙望遠鏡、惑星探査機がとらえた通常みることのできない宇宙の様子をみながら深宇宙から地球にむかって旅をします。この旅は驚きだけではなく、私たちの住む太陽系や地球の奇跡を体感させてくれる感動の旅になるでしょう。みなさんの宇宙観がアップデートされる展覧会です。

- I DEEP SPACE 銀河系・銀河宇宙
  - II SOLAR SYSTEM 太陽・火星・木星・土星・冥王星
  - III EARTH 地球
  - IV 宇宙を探求する目―国立天文台の挑戦―
- 同時展示：「はやぶさ」「イトカワ」の模型（展示協力：JAXA）

## 関連プログラム

## トークイベント 「惑星探査・天文学の最前線」 3月14日（日）14：00～16：00

定員になりました

日本を代表する3名の研究者を迎え、それぞれの分野から惑星探査、宇宙開発そして天文学の最前線について紹介していただきます。

入場無料  
(全席指定・要事前申込)

渡部潤一氏	×	本間希樹氏	×	上杉邦憲氏
国立天文台 副台長 本展監修者		国立天文台水沢VLBI 観測所 教授/所長		JAXA名誉教授 上杉家当主・当館名誉館長

## ギャラリートーク 展覧会のみどころ解説 2月6日（土）10：00～10：30

定員になりました

定員20名  
要申込・入館料

当館学芸員

## ワークショップ ■ ハニカムシートで宇宙モビールをつくらう

定員になりました

定員10名  
要申込・参加費500円

2月21日（日）13：30～15：30 対象：小中学生

■ ナイトツアーようこそ夜の博物館へ 138億光年宇宙の旅へ出発！  
2月26日（金）19：00～20：30  
対象：どなたでも（中学生以下保護者同伴）

## 連携事業

## 米沢市上杉博物館・米沢市児童会館 宇宙スタンプラリー

「138億光年宇宙の旅」と児童会館のプラネタリウムの両方を見て2枚のシールを集めると、宇宙グッズ、ミュージアムグッズをプレゼンします。スタンプカードは両施設で配布、プレゼントは上杉博物館体験学習室でお受け取り下さい。

※プラネタリウムは土日・祝日11:00/14:00の投影ですが、**加えて会期中の日曜日の15:30～スペシャルプラネタリウム「宇宙と花火アートの世界～広大無辺の空の彼方へ～」を投影します。**

（詳しくは児童会館HP<http://www.yonejidou.jp/planetarium/>をご覧ください。）

※プレゼントは先着順になります。

## 広報用画像

「138 億光年 宇宙の旅」については展覧会会場での撮影は自由です。

広報用画像をご希望の場合は、画像 1～6 をご提供いたします。

ご希望の方は、下記をお読みの上、「138 億光年 宇宙の旅」画像請求書に必要事項をご記入の上、FAX、メールにてご連絡下さい。

## 【使用条件】

- ・トリミングをご遠慮ください。作品が切れたり、キャプションなどの文字が画像にかぶらないようレイアウトにご配慮ください。
- ・ご使用の場合は、必ずクレジットを明記してください。
- ・情報確認のため、お手数ですが校正紙を展覧会広報担当までお送りください。
- ・アーカイブのため、後日、掲載紙、URL などをお送りください。

以上、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



画像 1  
M16 (わし星雲) 内にある「創造の柱」  
[ハッブル宇宙望遠鏡による観測]  
NASA, ESA, and the Hubble  
Heritage Team (STScI/AURA)



画像 2  
ウェスターlund 2  
[ハッブル宇宙望遠鏡による観測]  
NASA, ESA, the Hubble Heritage Team (STScI/AURA),  
A. Nota (ESA/STScI), and the Westerlund 2 Science Team



画像 3  
太陽観測衛星 SDO がとらえたプロミネンス  
NASA's Goddard Space Flight Center/SDO



画像 4  
土星探査機カッシーニがとらえた逆光に浮かぶ土星  
NASA/JPL-Caltech/SSI



画像 5  
木星の南半球の嵐と雲  
木星探査機ジュノーによる観測  
NASA/JPL-Caltech/SwRI/MSSS



画像 6  
月探査機ルナー・  
リコネッサンス・  
オービターがとらえた  
「地球の出」  
NASA/Goddard/  
Arizona State University

## 画像請求書

媒体名： \_\_\_\_\_ 発売・放送予定日 \_\_\_\_\_

種別：TV    ラジオ    新聞    雑誌    フリーペーパー    ネット媒体    携帯媒体    その他

御社名 \_\_\_\_\_ 御担当者名： \_\_\_\_\_

Eメールアドレス： \_\_\_\_\_

ご住所： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

ご希望の画像番号に印をおつけください。

- 画像1    M16（わし星雲）内にある「創造の柱」  
ハッブル宇宙望遠鏡による観測  
NASA, ESA, and the Hubble Heritage Team (STScI/AURA)
- 画像2    ウェスターlund 2  
ハッブル宇宙望遠鏡による観測  
NASA, ESA, the Hubble Heritage Team (STScI/AURA), A. Nota (ESA/STScI), and the Westerlund 2 Science Team
- 画像3    太陽観測衛星 SDO がとらえたプロミネンス  
NASA's Goddard Space Flight Center/SDO
- 画像4    土星探査機カッシーニがとらえた逆光に浮かぶ土星  
NASA/JPL-Caltech/SSI
- 画像5    木星の南半球の嵐と雲 木星探査機ジュノーによる観測  
NASA/JPL-Caltech/SwRI/MSSS
- 画像6    月探査機ルナー・リコネッサンス・オービターがとらえた「地球の出」  
NASA/Goddard/Arizona State University

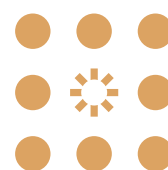
お問合せ：米沢市上杉博物館 学芸担当 遠藤友紀・花田美穂

TEL:0238-26-8001    FAX:0238-26-2660

E-MAIL:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

URL:https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

米沢市上杉博物館  
Uesugi Museum